

令和5年度 京丹後市要保護児童対策地域協議会運営状況

実務者会議

- 【会議構成】 ・各機関の実務者による会議
- 【開催日時】 ・令和5年5月24日（水）午後1時30分～午後3時30分
- 【内 容】 ・要保護児童対策地域協議会運営状況
・家庭児童相談実績報告について
・令和5年度の活動と令和6年度の予定
・研修
演題：「こども家庭センターと要保護児童対策地域協議会の役割」
講師：特定非営利活動法人 児童虐待防止協会（APCA） 理事長 津崎 哲郎 氏

代表者会議

- 【会議構成】 ・各機関の代表者による会議
- 【開催日時】 ・令和5年8月25日（金）午後1時30分～午後3時30分
- 【内 容】 ・要保護児童対策地域協議会運営状況
・家庭児童相談実績報告について
・令和5年度の活動と令和6年度の予定
・各機関からの報告
・研修
演題：児童虐待相談の動向
講師：京都府福知山児童相談所 所長 石田 裕明 様

ケース進行管理会議

- 【内 容】 ・協議会管理台帳登載全ケースについて支援の進行状況等を把握する会議
- 【会議構成】 ・京都府福知山児童相談所 担当児童福祉司、虐待・DV 防止連携推進員
・京丹後市教育委員会事務局 教育理事兼総括指導主事
・京丹後市健康長寿福祉部健康推進課 担当保健師
・京丹後警察署 生活安全課 係長
・京丹後市消防本部 警防課長
- 【開催回数】 ・6回（5/17、7/12、9/6、11/8、1/17、3/13）

処遇検討会議

- 【開催日時】 ・令和5年10月3日（火）
- 【内 容】 ・処遇困難世帯における支援の経過報告及びその評価、情報の共有
・実際の援助、介入方法（支援計画）の検討
・講師：＜京都府児童虐待防止アドバイザー＞
特定非営利活動法人 児童虐待防止協会（APCA） 理事 白山 真知子 氏
- 【参加者】 ・各機関の担当者17人 2ケース

ケース検討会議

- 【内 容】 ・ 要保護児童の状況の把握、問題点の確認
・ 支援の経過報告及びその評価、情報の共有
・ 実際の援助、介入方法（支援計画）の検討

【参加者】 ・ 各機関の担当者

【開催回数】 ・ 154回

受理会議

- 【内 容】 ・ 調整機関事務局による新規ケースの受理と今後の支援方針の決定
・ 支援ケースの情報共有、処遇困難ケースの検討

【参加者】 ・ 要保護児童対策地域協議会事務局

【開催回数】 ・ 24回

講演会

【開催日時】 ・ 令和5年11月25日（土） 午後1時45分～3時30分

- 【内 容】 ・ 演題：「ヤングケアラー・愛着障害を抱える子どもへの対応」
・ 講師：認定NPO法人 児童虐待防止協会（APCA） 理事 白山 真知子 氏

【参加者】 ・ 110人

普及啓発

（1）街頭啓発

【実施日時】 ・ 令和5年11月8日（水） 午後5時30分～午後6時

【実施場所】 ・ ショッピングセンターマイン

【配布数】 ・ 300セット

（2）オレンジリボン・キャンペーン

【実施日時】 ・ 令和5年11月1日（水）～11月30日（木）

- 【実施内容】 ・ 大宮庁舎・峰山庁舎玄関ホールにオレンジリボン・パープルリボン（女性に対する暴力をなくす運動）のホワイトツリーを設置
・ 各市民局、福祉事務所、子ども未来課にてオレンジリボン、風船等の啓発資材の配架

（3）市立図書館・図書室、子育て世代包括支援センターに特設コーナーの開設

【実施日時】 ・ 令和5年11月1日（水）～11月30日（木）

- 【実施内容】 ・ 児童虐待予防に関する啓発資材の配架
・ 児童虐待、子育てに関する書籍の紹介